

ミクロ経済学

次の 2 問から、1 問を選択し解答しなさい。

問 1 「期待効用理論」で示されるようなリスク回避的な効用関数 $U(C)$ を持つ経済主体を考え、この経済主体が、リスクのあるくじ L

$$L = [C_h, C_l; p, 1-p]$$

を受け取るとする。（ C_h は確率 p で生じる状態 h での賞金額、 C_l は確率 $1-p$ で生じる状態 l での賞金額を示す。）

(1) この経済主体にとっての、くじ L のリスク・プレミアムについて、 $U(C)$ のグラフを用いて説明しなさい。

(2) (C_h, C_l) 平面上に、リスク回避的な経済主体とリスク中立的な経済主体のそれぞれの無差別曲線を描いた場合、その特徴について論じなさい。

問 2 ある財の競争的な市場において、すべての企業の長期総費用曲線が、

$$C = y^3 - 2y^2 + 3y \quad (C : \text{総費用、} y : \text{個別企業の生産量})$$

で表され、市場全体の需要曲線が、

$$D = 10 - P \quad (D : \text{需要量、} P : \text{市場価格})$$

で表されるとしよう。

(1) 企業の自由な参入・退出が可能であるとき、長期均衡で市場に存在する企業数を求めなさい。

(2) 一般に、産業の長期供給曲線が水平であるとされる理由を説明しなさい。